

令和2年度 事業報告について

令和2年4月 1日から

令和3年3月31日まで

概況

令和2年度の我が国経済は、新型コロナウイルス感染症の影響により、依然として厳しい状況にあるが、各種経済対策等の効果により持ち直しの動きがみられる一方で、経済の水準はコロナ前を下回った状態にとどまり、経済の回復は道半ばであるとされています。

国内においては、令和2年1月に新型コロナウイルスの最初の感染者が確認された後、感染者数は拡大しました。令和2年4月には政府において緊急事態宣言が発出され、5月下旬には解除されたものの、感染者数の状況から、令和3年1月には再度宣言が行われ、3月下旬に解除されました。その後も、感染拡大の抑制を見通しにくい状況にあります。

令和2年度のシルバー人材センターの事業は、新型コロナウイルスの影響を大きく受けることとなりました。定時総会は縮小して開催、東西地域組織役員会の中止、4月と5月の入会説明会の中止、緊急事態宣言中の理事会は決議の省略で実施、支部懇談会・社会奉仕活動の中止、その他各種委員会や各支部新旧役員会で中止したのも多くあります。

令和2年度の契約金額は、市刊行物のポスティングで2千万円を超える契約金額を新たに確保した一方で、新型コロナウイルスの感染拡大やその他の社会環境の変化などによる減少要因もあり、請負、派遣を合わせた契約金額は5億8087万8497円と前年度の6億974万3649円から2886万5152円、率にして4.7%減少しました。

会員数は、初めて行った会員募集チラシの全戸配布や連合による会員拡大キャンペーンなどの結果、前年度と比較して87人増加し、1,323人となりました。以下、主な事業の実施状況について報告します。

1 会員の増強

- ① 6月から入会説明会を再開しました。感染拡大防止のため少人数での開催とし、月に2日～4日、午前と午後の1日2回の開催としました。
- ② 女性のための入会説明会を開催しました。

- ③ 市の広報誌、ホームページ、「シルバーあげお」等に会員の募集記事を掲載しました。
- ④ 会員募集パンフレットを作成し、市内全戸にポスティングをしました。
- ⑤ 入会キャンペーン月間の設定、会員ご紹介カードを入会説明会で配布など会員増強に努めました。
- ⑥ 就業以外の魅力を高めるため、テニス、健康麻雀、ボーリングの同好会を設立すべく、シルバーあげおにメンバー募集記事を掲載しました。

2 就業の拡大

- ① 市発注事業の拡大を市行政に働きかけを行いました。
- ② 企業に対してPR活動を行い、新規就業の開拓に努めました。
- ③ 発注企業に満足度調査を行い、発注したい業務の意向把握を行いました。

3 安全・適正就業の推進

- ① 毎月5日の安全の日に安全旗をかみひら事務所に掲揚し、安全意識の向上に努めました。
- ② 安全委員会を開催し、安全委員と事務局による会員の就業先の巡回指導を行いました。
- ③ 交通安全講習会を企画しました(新型コロナウイルス拡大により中止)。
- ④ シルバーあげお、事務局だよりを通じて、熱中症予防や健康診断の受診を推進し、健康意識の向上を図りました。
- ⑤ 臨時的かつ短期的又は軽易な業務の原点に立ち返り、就業及び契約の適正化を図りました。
- ⑥ ローテーション就業やワークシェアリングを意識して業務を進めました。

4 財政基盤の確立、運営体制の強化

- ① 重点事業に事業費を重点配分しました。
- ② 事務費を7%から8%に変更しました。
- ③ 補助金の確保に努めました。
- ④ 公益社団法人としての機能や体制を維持・強化するため、必要最小限の職員の採用、業務分担の変更を行いました。
- ⑤ ホームページを全面改訂し、就業情報の掲載など内容の充実を図るとともに、タイムリーな情報更新に努めました。
- ⑥ 会員の携帯電話に向けたショートメッセージサービスの運用を開始しました。